

株式会社 **山善**
2015年3月期

決算説明会

2015年5月29日

amaze! 
YamazeN.
驚きは、山善の中にある。

代表取締役社長(CEO) **中田 繞**

AGENDA

- I. 2015年3月期(第69期)決算概要
- II. 中期経営計画「A.A.15(ダブルエーイチゴー)」
- III. 2016年3月期(第70期)の取り組み
- IV. 株主還元

I . 2015年3月期(第69期)決算概要

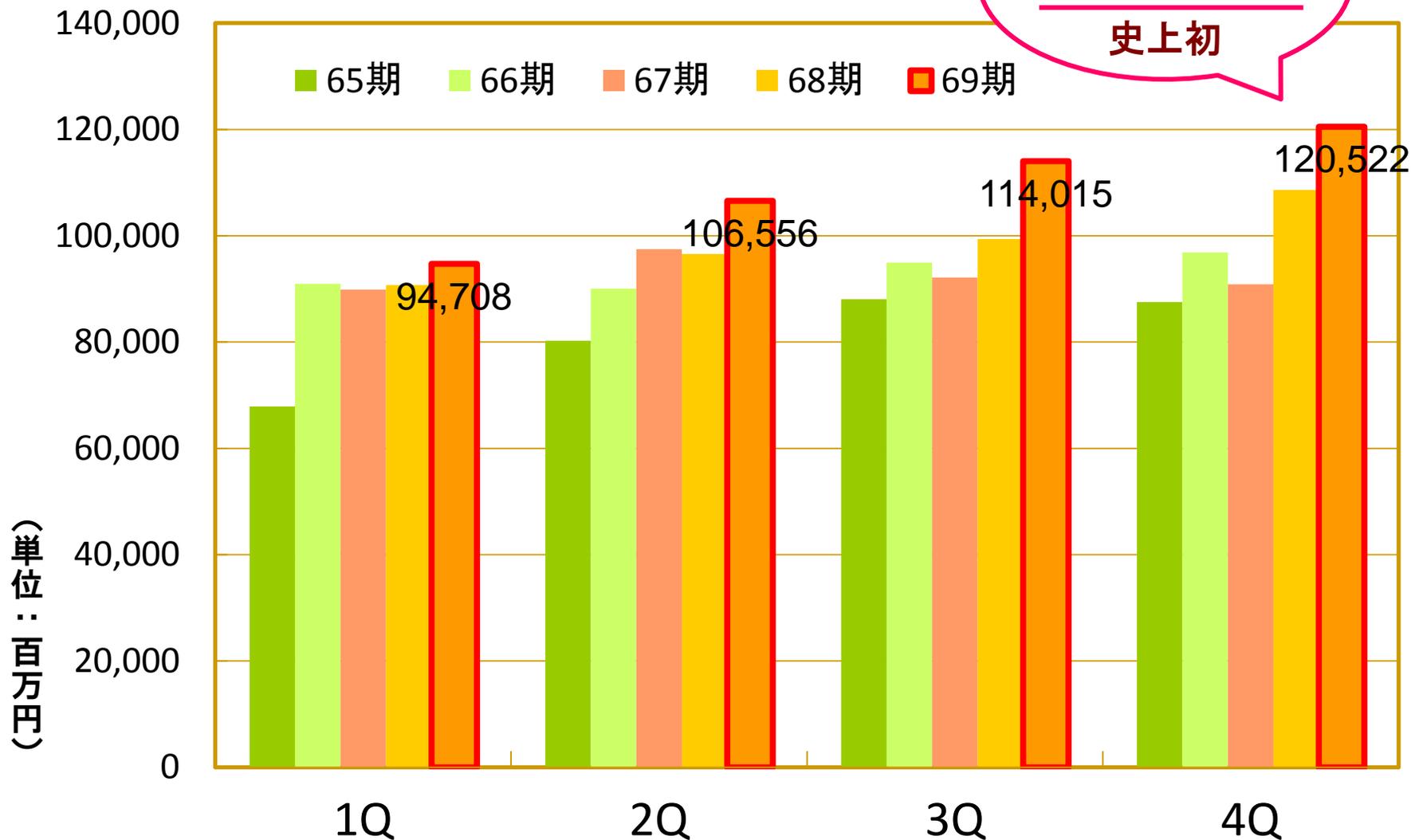
■ 連結損益計算書

(単位:百万円)	2014年3月期 (第68期)	2015年3月期 (第69期)	増減率 %	公表計画 (修正分)	公表計画 対比%
売上高	395,249	435,803	10.3	420,000	103.8
売上総利益 (総利益率)	50,208 (12.7%)	56,081 (12.9%)	11.7 (0.2)	—	—
販売管理費	40,645	42,951	5.7	—	—
営業利益	9,562	13,130	37.3	11,300	116.2
営業外損益	275	200	△ 27.4	—	—
経常利益	9,838	13,330	35.5	11,500	115.9
特別損益	△ 645	△ 2,517	—	—	—
当期純利益	5,515	5,851	6.1	7,200	81.3

➤ 売上高・経常利益とも過去最高。ロジス減損処理あるも、増収増益をキープ。

■ 四半期比較(過去5年)

3月単月
売上高500億円超
史上初



■ 事業別売上高／公表計画対比

(単位:百万円、%)	2014年3月期 (第68期)	2015年3月期 (第69期)	前期比 増減率%	公表計画 (修正)	計画 対比%
機 械 事 業 部	59,982	64,944	8.3	60,000	108.2
機 工 事 業 部	114,557	122,314	6.8	122,000	100.3
(国内生産財小計)	174,540	187,259	7.3	182,000	102.9
国 際 事 業 本 部	74,375	107,796	44.9	93,000	115.9
(生産財関連計)	248,915	295,055	18.5	275,000	107.3
住 建 事 業 部	63,064	58,962	△6.5	60,000	98.3
家 庭 機 器 事 業 部	76,625	74,616	△2.6	78,000	95.7
(消費財関連計)	139,689	133,578	△4.4	138,000	96.8
そ の 他 部 門	6,644	7,168	7.9	7,000	102.4
合 計	395,249	435,803	10.3	420,000	103.8

4. 経常利益の増減要因

(単位:百万円)

売上総利益増加
(増益要因)

販管費増加
(減益要因)

- 人件費関係 ▲1,109
- 活動経費(旅費・支手) ▲732
- 賃借・保管料 ▲79
- 減価償却費 ▲157
- その他の増加 ▲228

※注1:前期、子会社売却に伴う
受取利息減少(特殊要因)

- 国内生産財 1,389
- 海外生産財 4,260
- 住建 ▲274
- 家庭機器 418
- その他 78

+5,873

▲2,305

- 受取利息減少※注1 ▲19
- 支払利息増加 ▲48
- その他営業外収支差 ▲8

▲75

営業外収支
(減益要因)

前期比
3,492百万円
(35.5%)

9,838

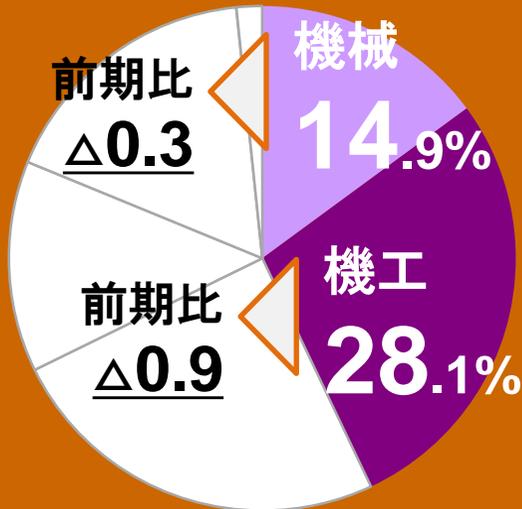
13,330

2014年3月期
経常利益

2015年3月期
経常利益

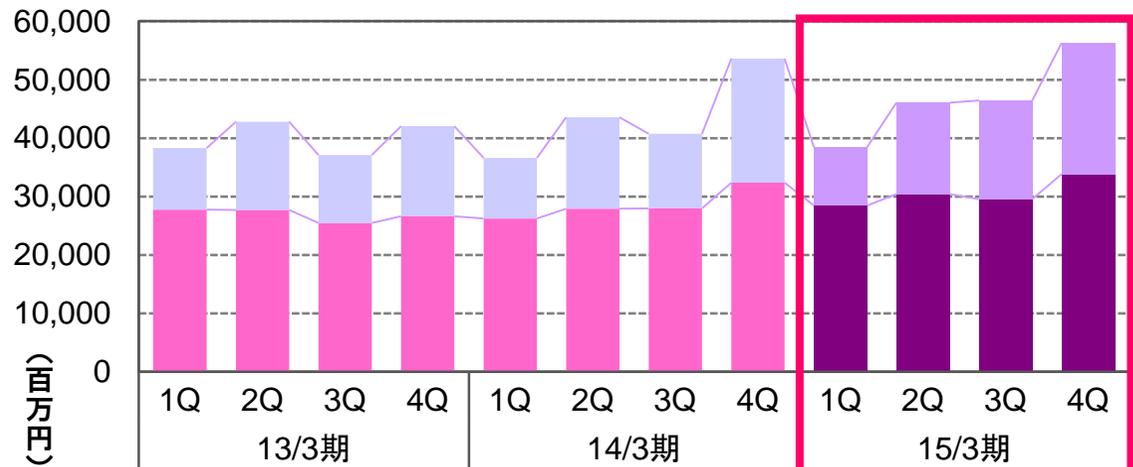
		(単位:百万円)	2014年3月期	2015年3月期(第69期)		
生 産 財	機 械 事 業 (国 内)	売 上 高	59,982	64,944	(増減率)	8.3%
		営 業 利 益	2,437	2,749	利益率	4.2%
	機 工 事 業 (国 内)	売 上 高	114,557	122,314	(増減率)	6.8%
		営 業 利 益	2,667	3,514	利益率	2.9%

売上高構成比

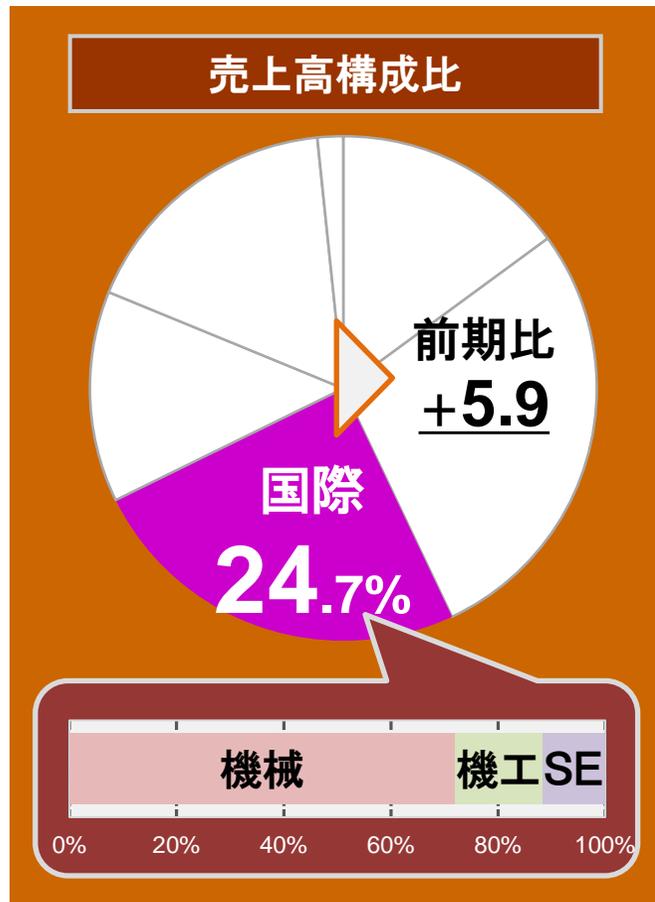


- 工作機械は、政策効果による設備更新需要、輸出関連企業の設備投資が順調で、年間受注は677億円に増加。
- 機工関連は、切削・補要が堅調。測定、メカトロも需要増。

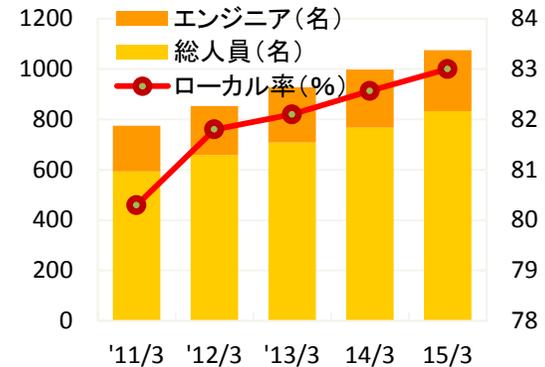
四半期売上高推移(直近3年)



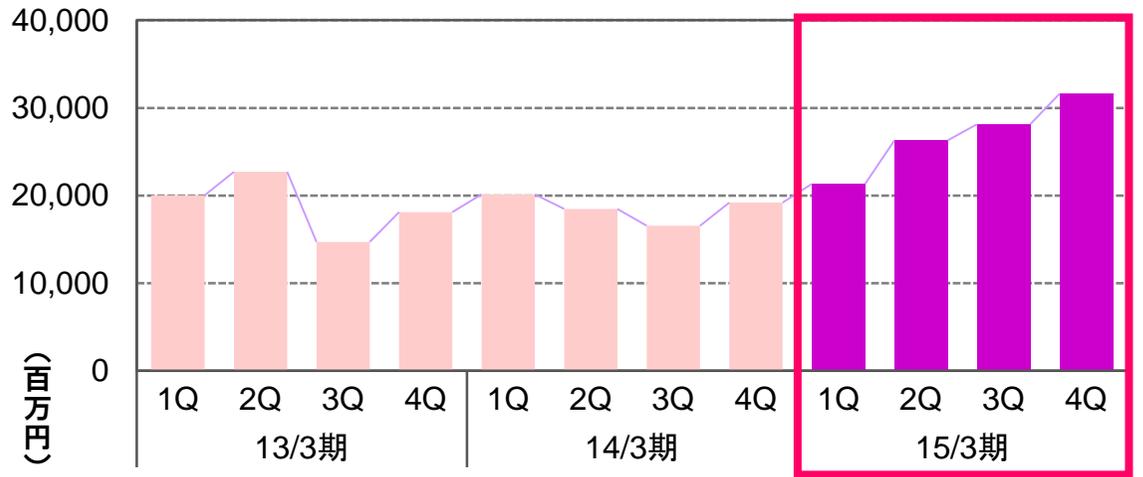
(単位:百万円、%)		2014年3月期	2015年3月期(第69期)		
生産財	国際事業	売上高	74,375	107,796 (増減率)	44.9%
	(海外)	営業利益	2,725	5,054 利益率	4.7%



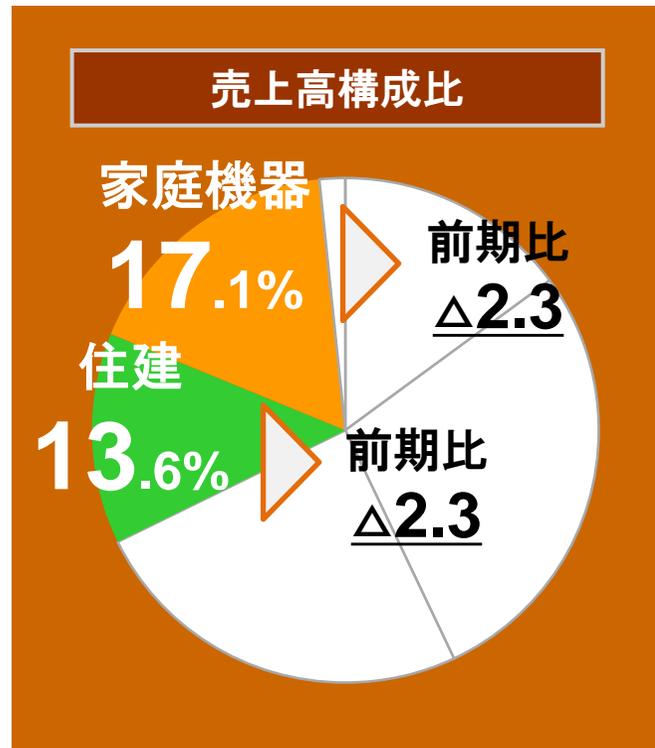
❑ 各地区が売上を伸ばす中、EMS~IT関連の大口受注も続き、大幅な増収増益。
 👉 人員の先行投資を継続中: エンジニア242名、総人員1,075名と1,000名超。



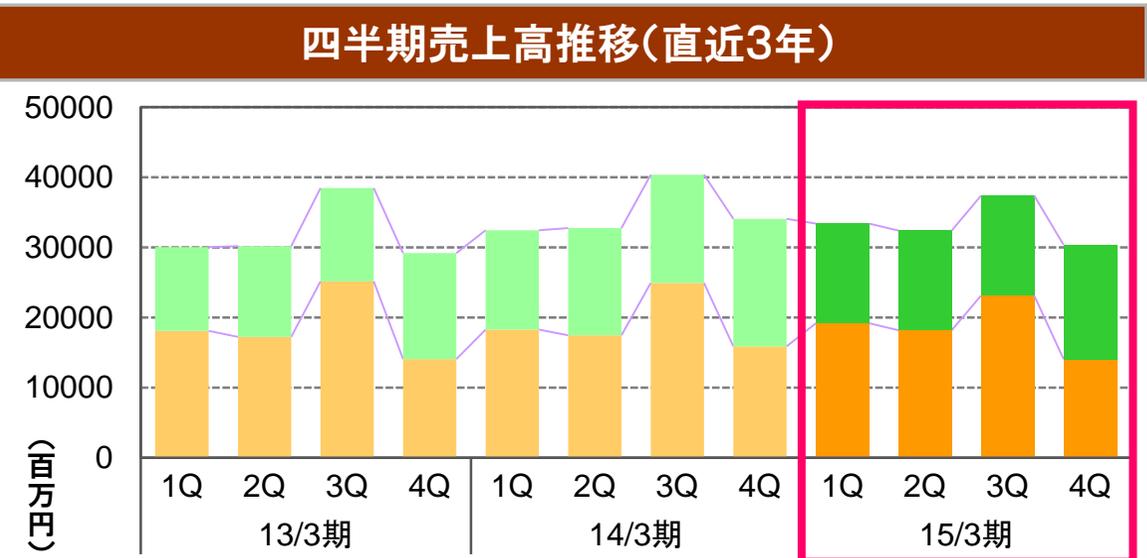
四半期売上高推移(直近3年)



(単位:百万円)			2014年3月期	2015年3月期(第69期)		
消費財	住建事業	売上高	63,064	58,962	(増減率)	△6.5%
		営業利益	2,170	1,700	利益率	2.9%
	家庭機器事業	売上高	76,625	74,616	(増減率)	△2.6%
		営業利益	1,646	1,873	利益率	2.5%



- 住建は、新築・リフォームとも消費増税の反動減からの本格的な回復に至らず、減収減益。
- 家庭機器は円安影響で減収も、「質」の改善で増益を確保。



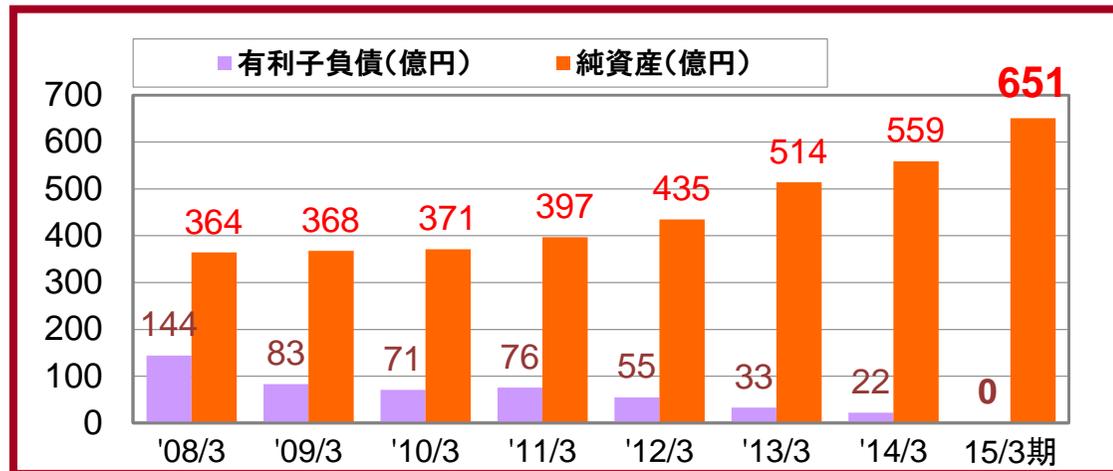
■ 貸借対照表

資産	負債・純資産
流動資産 1,765 (+207)	流動負債 1,302 (+113)
	固定負債48(+5)
固定資産 237(+4)	純資産 651 (+92)
総資産2,003(+212)	

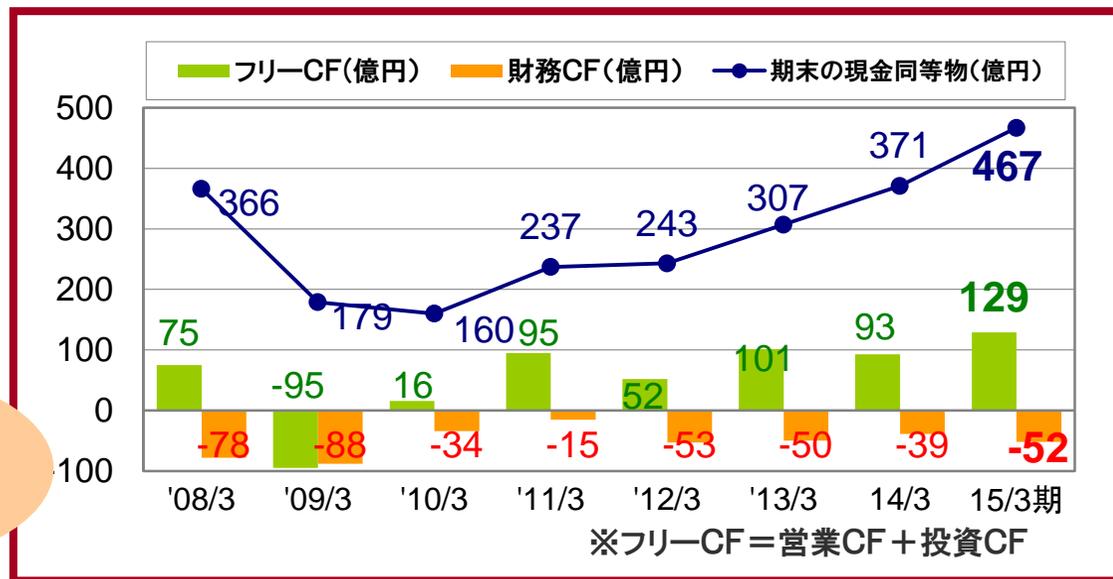
自己資本比率
32.4%

(2015年3月末現在/単位:億円)

■ 有利子負債／純資産推移



■ キャッシュフロー推移



Ⅱ. 中期経営計画「A.A.15」の進捗

経営システム
革新

収益力
向上

財務体質
強化

amaze! in
YamazeN.

驚きは、山善の中にある。



Beyond
Expectation

ものづくりに貢献し、快適な生活空間で“Amaze”を提供する存在感ある専門商社へ！

AA15

Amazing Act 2015

2016年3月期

売上高 4,500億円

経常利益 150億円

商品データベース拡充
OtoOマーケティング

Greenball Project
環境ビジネスの発展

ターンキー&ブリッジ
国際ビジネス連携

次世代&海外
マネージャーの育成

生産性の向上
ワークスタイル改革

連結配当性向向上
株主還元

中華圏統合システム
グローバルマーケティング

海外デジタル化構想
機工の海外展開

No.1専門商社へ
市場シェア向上

ナショナルスタッフ1000名へ
海外エンジニア育成

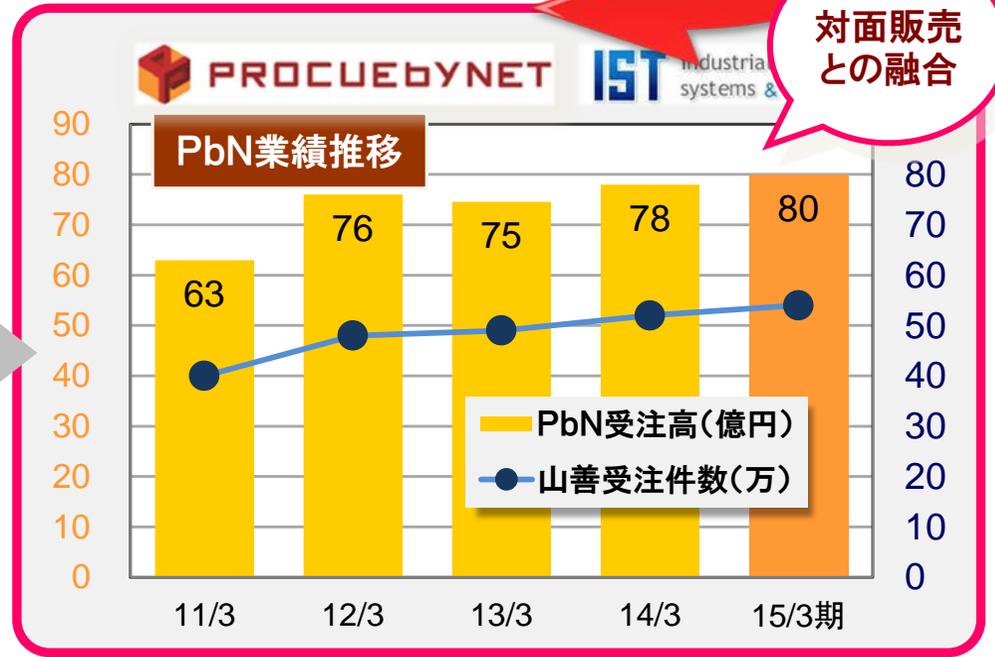
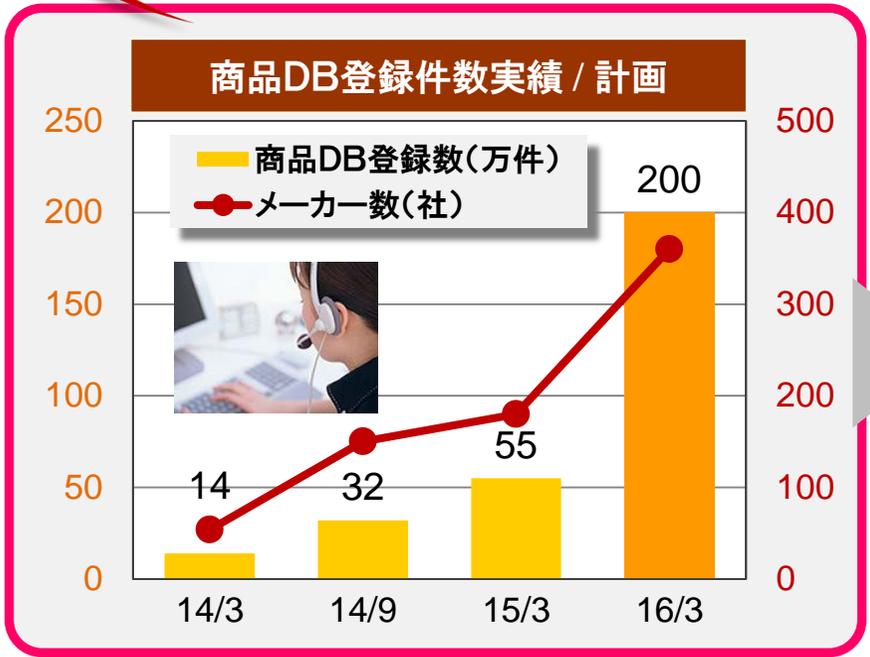
メカトロ機器拡大
S. I. の拡充

技術的コンサル力の向上
有資格者充実

物流資産の最適化
物流イノベーション

変化に柔軟な組織作り
次世代への取り組み

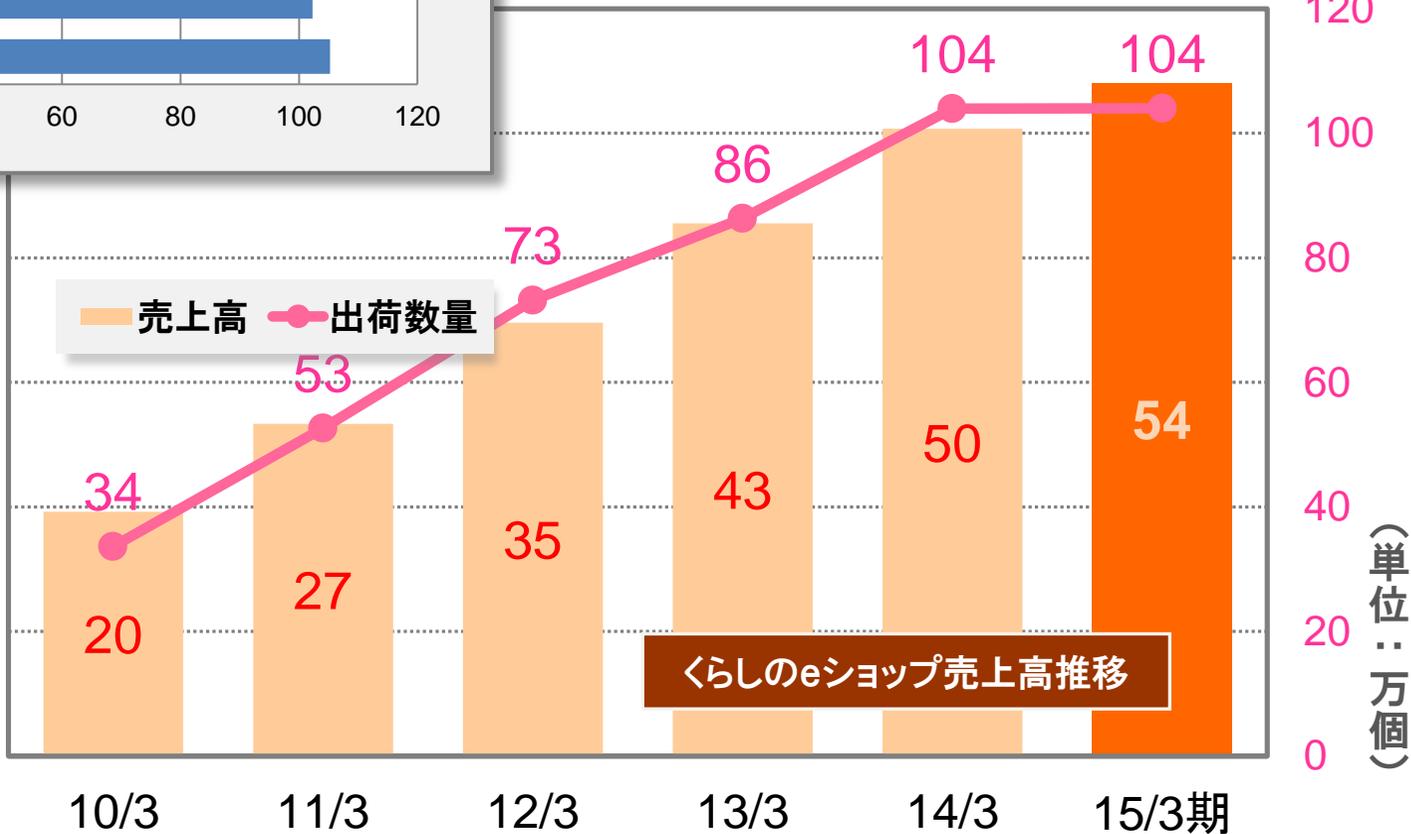
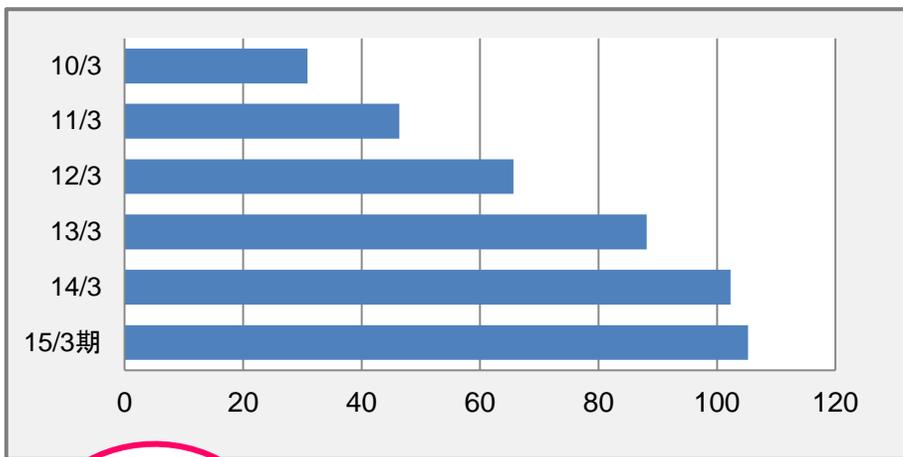
変化に対応する基盤作り
販売ルート多様化



対面販売との融合

➤ 「くらしのeショップ」は9期連続増収、年商54億円へ。

⇒ コンシューマ向けネット取引は年間200億円規模へ拡大する計画。



eショップ
PB商品
年間1位

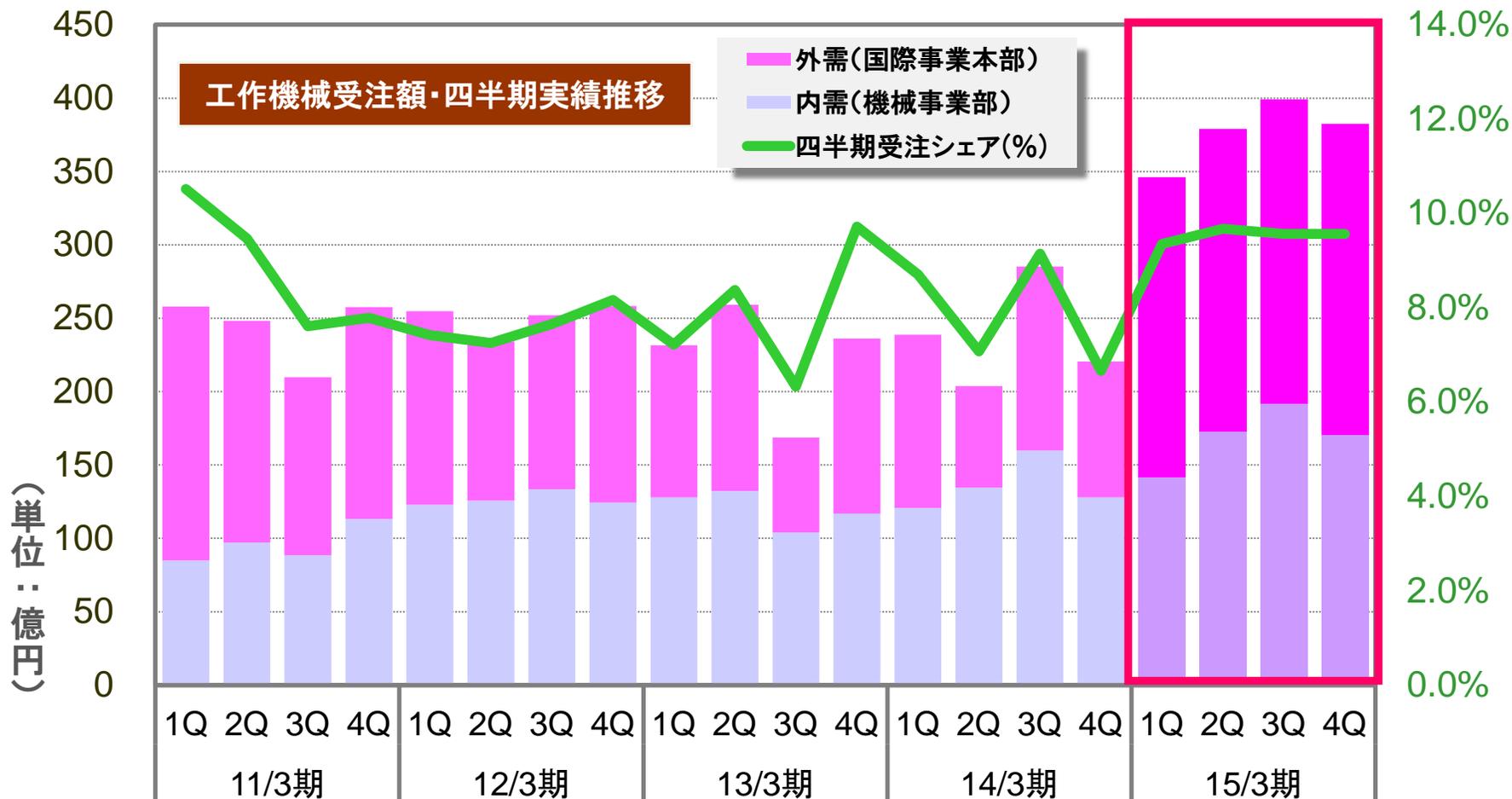


YAMAZEN
セラミックヒーター
DF-J121(W)

くらしのeショップ売上高推移

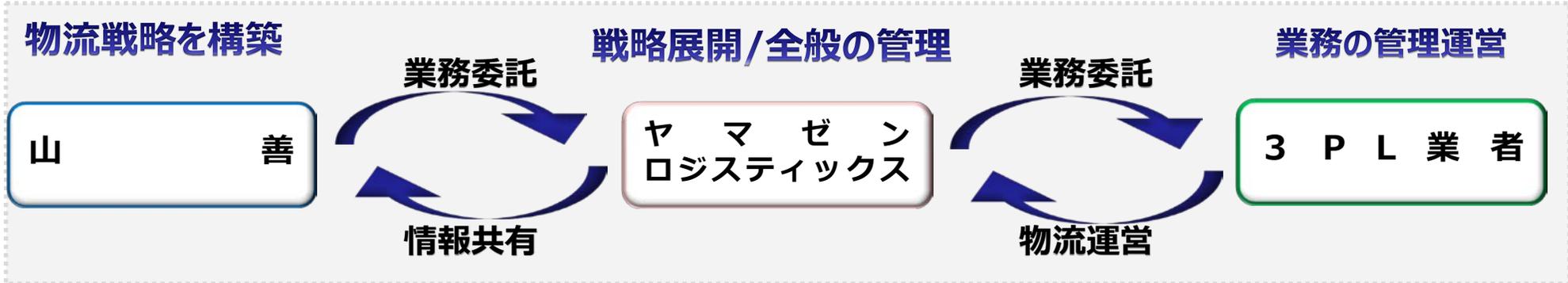
- 国内外工作機械年間受注額は1,500億円／年間累計シェアは9.5%※。
- ➡ 国内では機能補充、海外ではエンジニアリング力強化で商圈拡大へ。

(※日本工作機械工業会受注総額に対する割合)



戦略的観点から物流の付加価値化を図る。

⇒事業別、取扱い商材別に、最適な立地、配送・保管業務・機能を見直す。



ロジス名古屋 | 名古屋市瑞穂区・稲沢市に3PLとして移転準備中



【日立物流熱田物流センター】

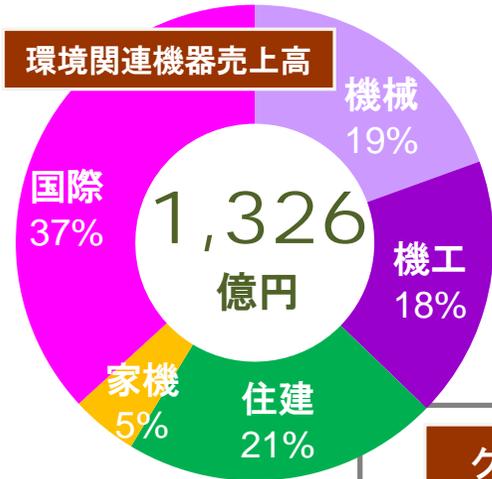


【三菱電機ロジスティクス
中部ロジスティクスセンター】

ロジス東京
(機工・住建/1993年稼動)

ロジス西日本
(家庭機器/1992年稼動)

↓
売却移転を決定
更なる最適化を順次図る



➤ 環境ビジネスは1,300億円規模へ。

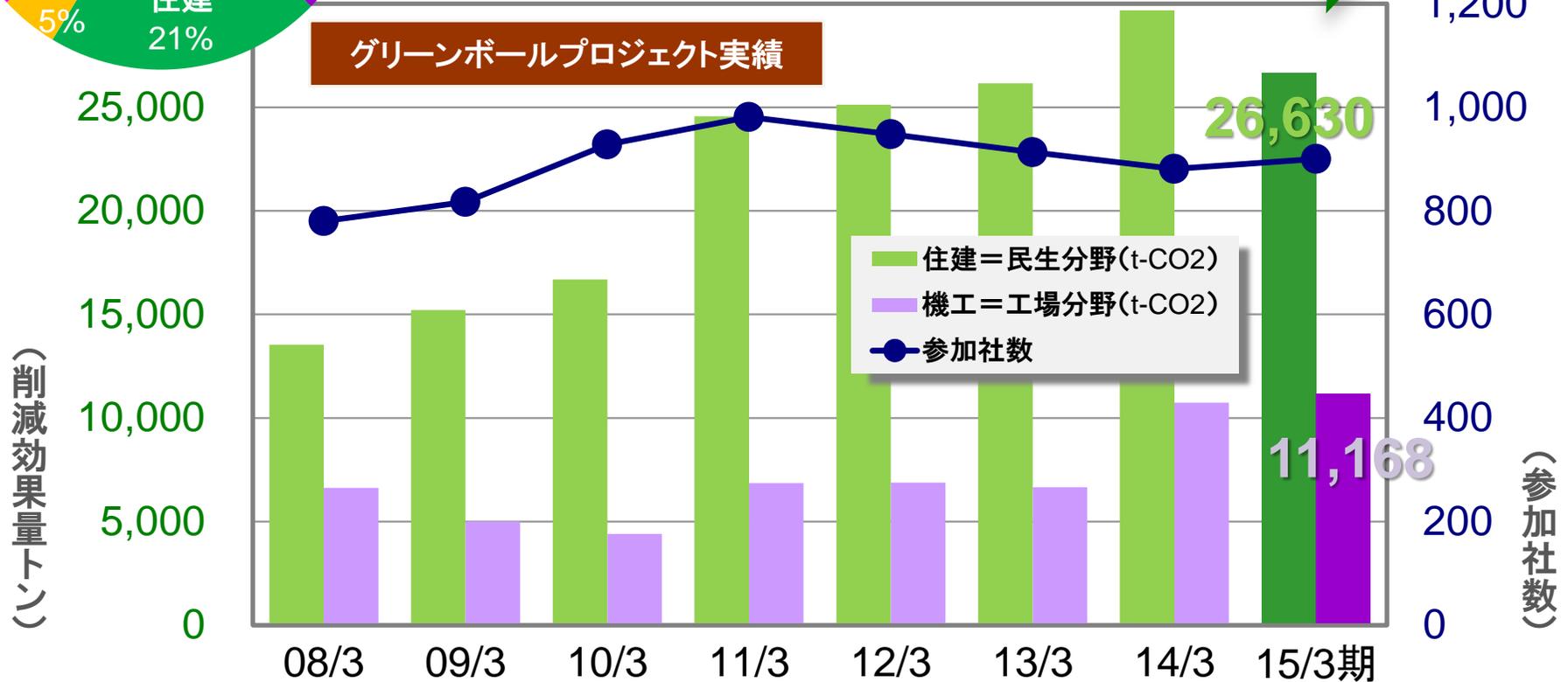
➤ 太陽光発電システムの設置実績は80MW超(機工+住建)へ。

➤ カーボンオフセットを更に強化し、カーボンフリー企業200社超えを達成。



CO₂削減効果量
37,798ton

クレジット譲渡量
15,108ton



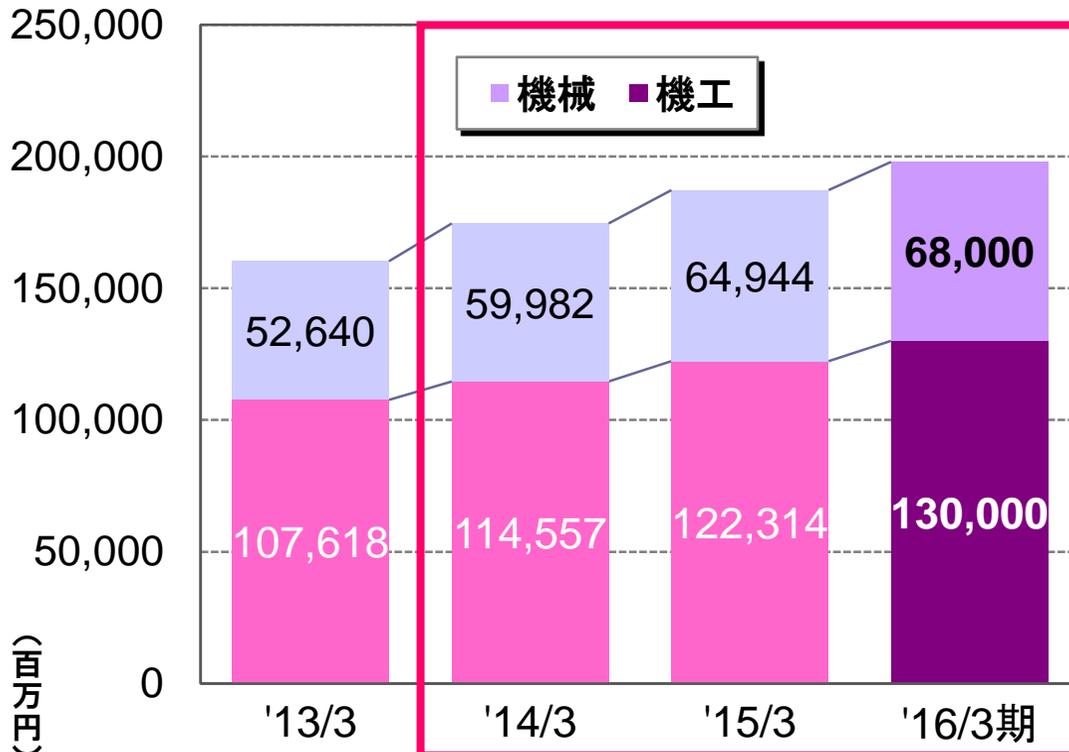
Ⅲ. 第70期の取り組みについて

 堅調な生産財需要、個人消費の回復を見込み、更なる“増収増益”を目指す。

(単位: 百万円)	2015年3月期(第69期)		2016年3月期(第70期)			
	2Q実績	通期実績	2Q計画	増減率%	通期計画	増減率%
売上高	201,265	435,803	215,000	6.8	445,000	2.1
営業利益	4,689	13,130	5,650	20.5	13,300	1.3
経常利益	4,809	13,330	5,800	20.6	13,500	1.3
当期純利益	3,086	5,851	3,650	18.3	8,500	45.3

(単位:百万円)	売 上 高 (増収率)	営 業 利 益 (増益率)	(利益率)
機 械 事 業 部	68,000 4.7%	2,780 1.1%	4.1%
機 工 事 業 部	130,000 6.3%	4,200 19.5%	3.2%

国内生産財「A.A.15」 3ヵ年売上計画



■ 機工／カテゴリー別売上計画

	カテゴリー	'15/3	'16/3	前期比
①	マ テ ハ ン	13,690	15,000	110%
②	メ カ ト ロ	16,620	20,000	120%
③	環境改善機器	7,070	8,000	113%
④	流 体 機 器	8,020	9,000	112%
⑤	鉄骨加工機械	4,780	5,500	115%
⑥	切 削 ・ 補 要	22,640	26,000	115%
⑦	測 定 ・ 計 測	6,010	7,000	116%
⑧	産 業 機 器	28,860	30,000	104%
⑨	空調設備機器	1,390	1,500	107%
⑩	そ の 他	13,180	8,000	61%

* 今期よりカテゴリーを一部再編 (単位:百万円)

(単位:百万円)	売 上 高 (増収率)	営 業 利 益 (増益率)	(利益率)
国際事業本部	98,000 $\Delta 9.1\%$	3,900 $\Delta 22.8\%$	4.0%

■ 支社別売上計画

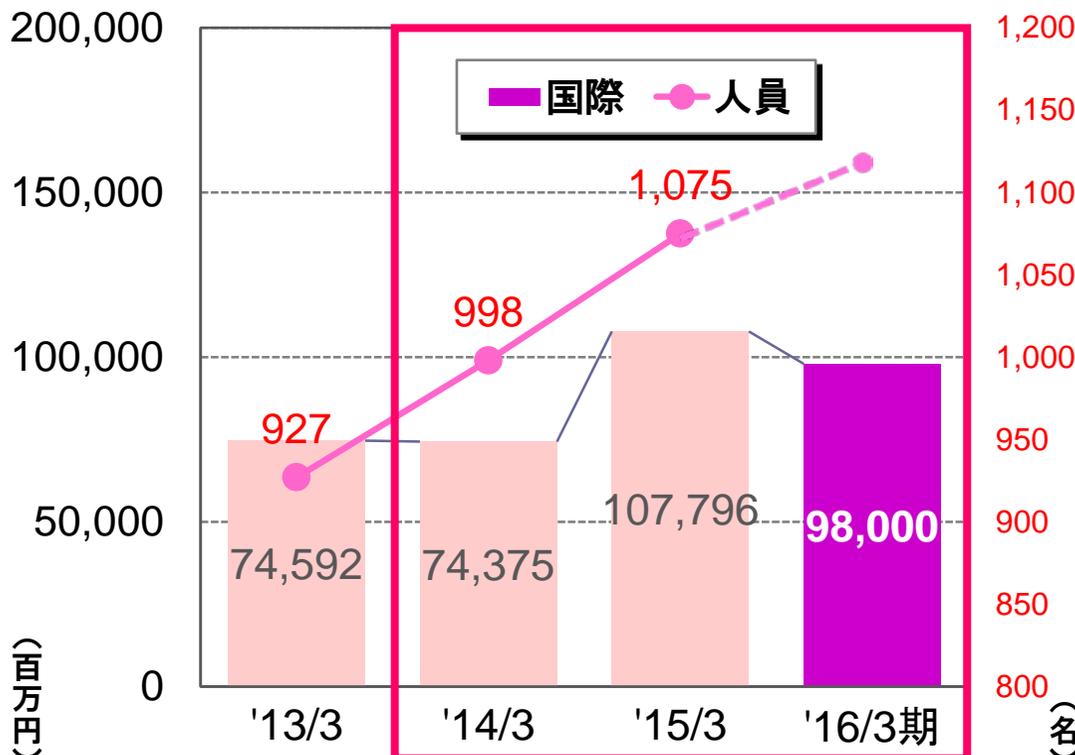
	カテゴリー	'15/3	'16/3	前期比
①	USA支社	9,941	11,000	111%
②	台湾支社	31,046	22,000	71%
③	南アセアン支社	7,476	6,500	87%
④	北アセアン支社	14,016	15,500	111%
⑤	中国支社	30,514	26,500	87%
⑥	SE他地域	14,803	16,500	111%

■ 部門別売上計画

	カテゴリー	'15/3	'16/3	前期比
①	機 械	77,612	63,000	81%
②	機 工	17,625	21,000	119%
③	S E 他	12,559	14,400	111%

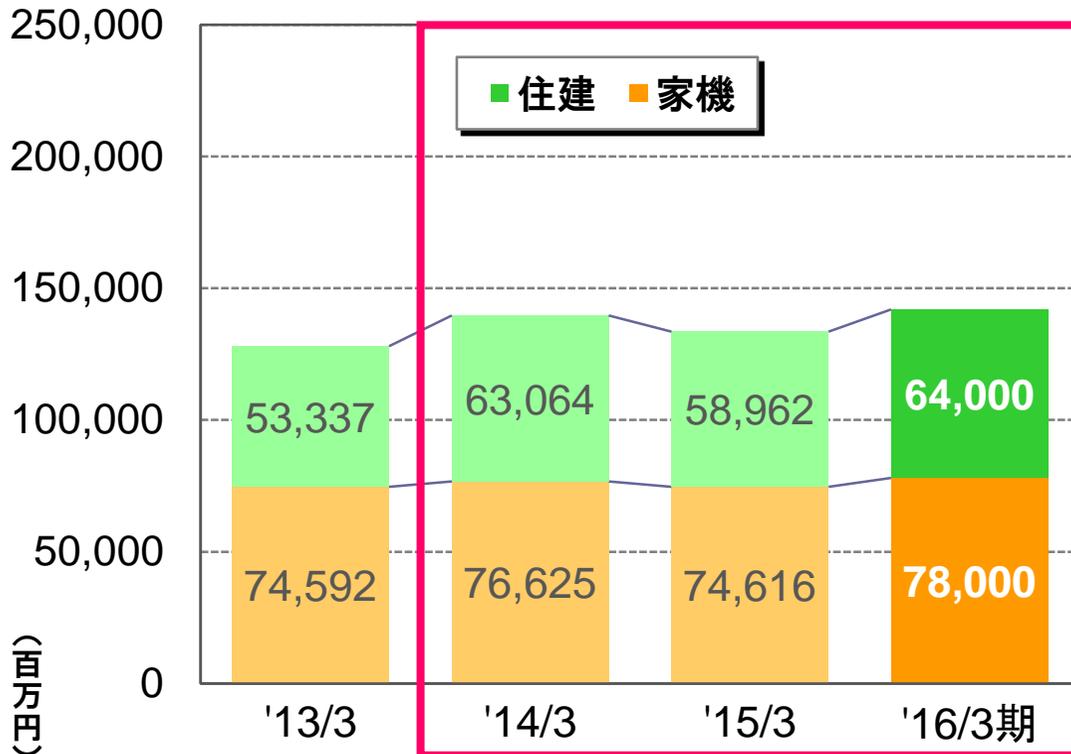
(単位:百万円)

海外生産財「A.A.15」3カ年売上・人員計画



(単位:百万円)	売上高 (増収率)	営業利益 (増益率)	(利益率)
住 建 事 業 部	64,000 8.5%	1,980 16.5%	3.1%
家庭機器事業部	78,000 4.5%	2,230 19.1%	2.9%

消費財「A.A.15」3ヵ年売上計画



■ 住建/カテゴリー別売上計画

	カテゴリー	'15/3	'16/3	前期比
①	水廻り・給湯	22,540	25,000	111%
②	環境・空調・太陽光	25,448	27,000	106%
③	建設資材・他	10,973	12,000	109%

■ 家庭機器/PB売上計画

	カテゴリー	'15/3	'16/3	前期比
①	生活家電	27,301	26,970	99%
②	インテリア	8,951	9,450	106%
③	エクステリア・レジャー	6,320	6,670	106%
④	工具・園芸	3,485	4,110	118%

(単位:百万円)

(単位:百万円)		生産財			消費財		その他	合計
		機 械	機 工	国 際	住 建	家庭機器		
売 上 高	前期実績	64,944	122,314	107,796	58,962	74,616	7,168	435,803
	当期計画	68,000	130,000	98,000	64,000	78,000	7,000	445,000
	前期対比	104.7%	106.3%	90.9%	108.5%	104.5%	97.6%	102.1%
営 業 利 益	前期実績	2,749	3,514	5,054	1,700	1,873	△1,761	13,130
	(利益率)	4.2%	2.9%	4.7%	2.9%	2.5%	—	3.0%
	当期計画	2,780	4,200	3,900	1,980	2,230	△1,790	13,300
	(利益率)	4.1%	3.2%	4.0%	3.1%	2.9%	—	3.0%
	前期対比	101.1%	119.5%	77.2%	116.5%	119.0%	—	101.3%
	(増減)	△0.1	0.3	△0.7	0.2	0.4	—	+0.0

※為替レート=前期:109.8円(期中平均) / 計画:115円

IV. 株主還元

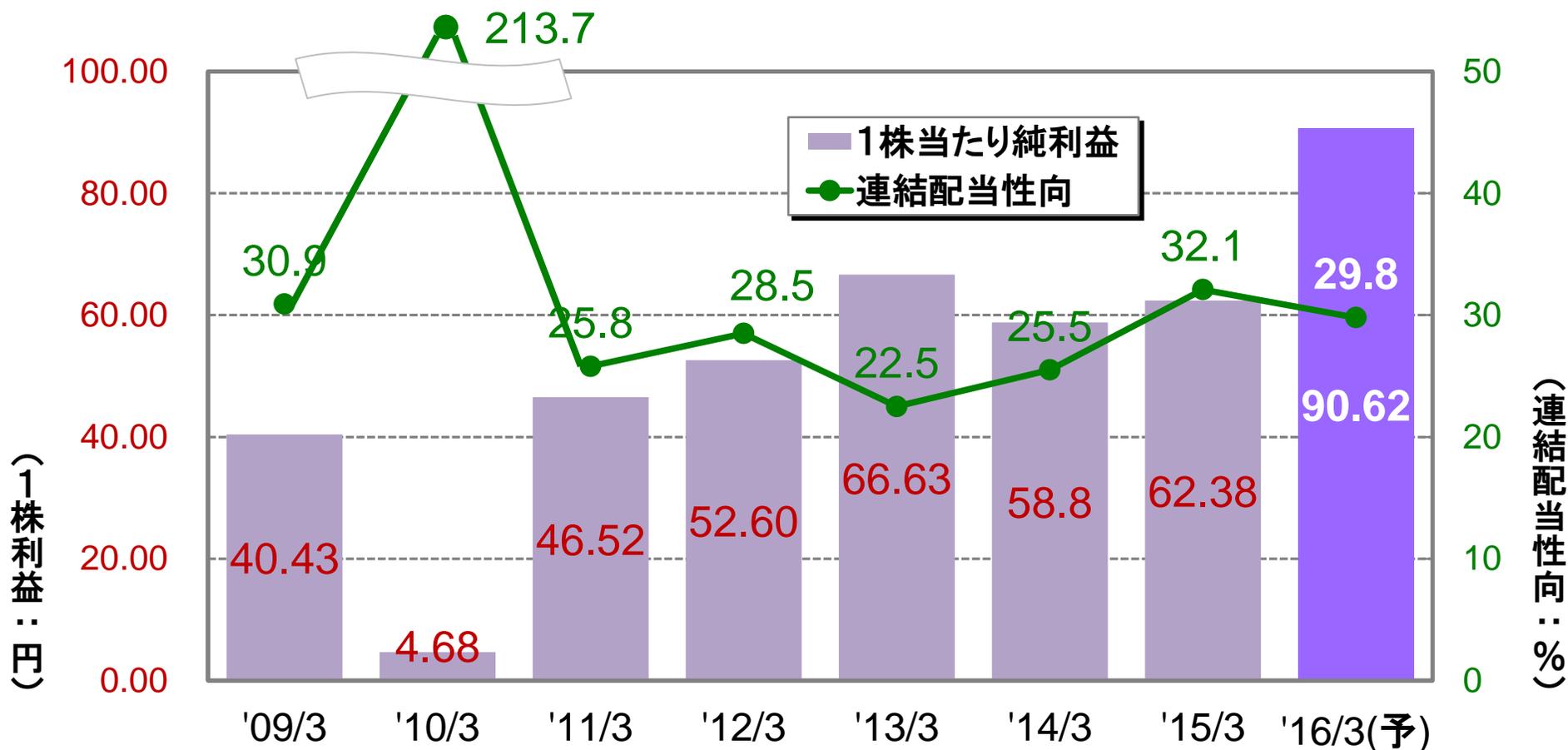
□ 利益配分に関する基本的な考え方

- △ 当社は、財務基盤の一層の充実強化と収益力の向上を図り、株主の皆様への安定的な配当を基本とした上で、利益水準を考慮し、利益還元を行うことを基本方針としておりますが、中期経営計画の最終年度においては連結配当性向を30%を目途に引き上げるよう取組んでおります。
- △ 内部留保金につきましては、株主資本の一層の充実を図りつつ、持続的な事業発展に繋がる有効な投資に充当し、中長期的な成長による企業価値向上を通じて、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

■ 配当金の推移

		'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3予
連結配当性向(%)		30.9	213.7	25.8	28.5	22.5	25.5	32.1	29.8
配当金額 (円)	中間	5.0	5.0	5.0	7.0	7.0	7.0	8.0	12.0
	期末	7.5	5.0	7.0	8.0	8.0	8.0	12.0	15.0

- 連結配当性向:29.8%を予定。
- 配当金額:中間12.0円+期末15.0円=年間27.0円<増配>。



項目(単位)		2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
P	E R (倍)	13.1	9.3	11.6	15.8
P	C F R (倍)	11.1	8.2	9.9	13.3
P	B R (倍)	1.5	1.1	1.1	1.4
売上高成長率 (%)		15.2	△0.7	6.7	10.3
売上高営業利益率 (%)		2.8	2.6	2.4	3.0
R	O A (%)	6.9	6.1	5.6	6.9
R	O E (%)	11.9	13.2	10.3	9.7
時価総額 (億円)		647	580	639	926
自己資本比率 (%)		27.6	32.1	31.2	32.4
配当利回り (%)		2.2	2.4	2.2	2.0
株価上昇率 (%)		42.3	△10.4	10.2	44.9



この資料には、当社の計画及び業績見通し等が含まれております。将来の計画や予想数値などは、現状の入手可能な情報により、計画・予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画等とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

本資料、個別ミーティングに関するお問い合わせ先

経営企画本部 経営企画部 広報・IR室

TEL: 06 - 6534 - 3095

／ FAX: 06 - 6534 - 3280

e-mail: info06@yamazen.co.jp

amaze! in
YamazeN.